

3号機使用済燃料プール内大型ガレキ撤去作業の進捗状況について

2015年8月25日

東京電力株式会社



東京電力

瓦礫撤去作業実施概要

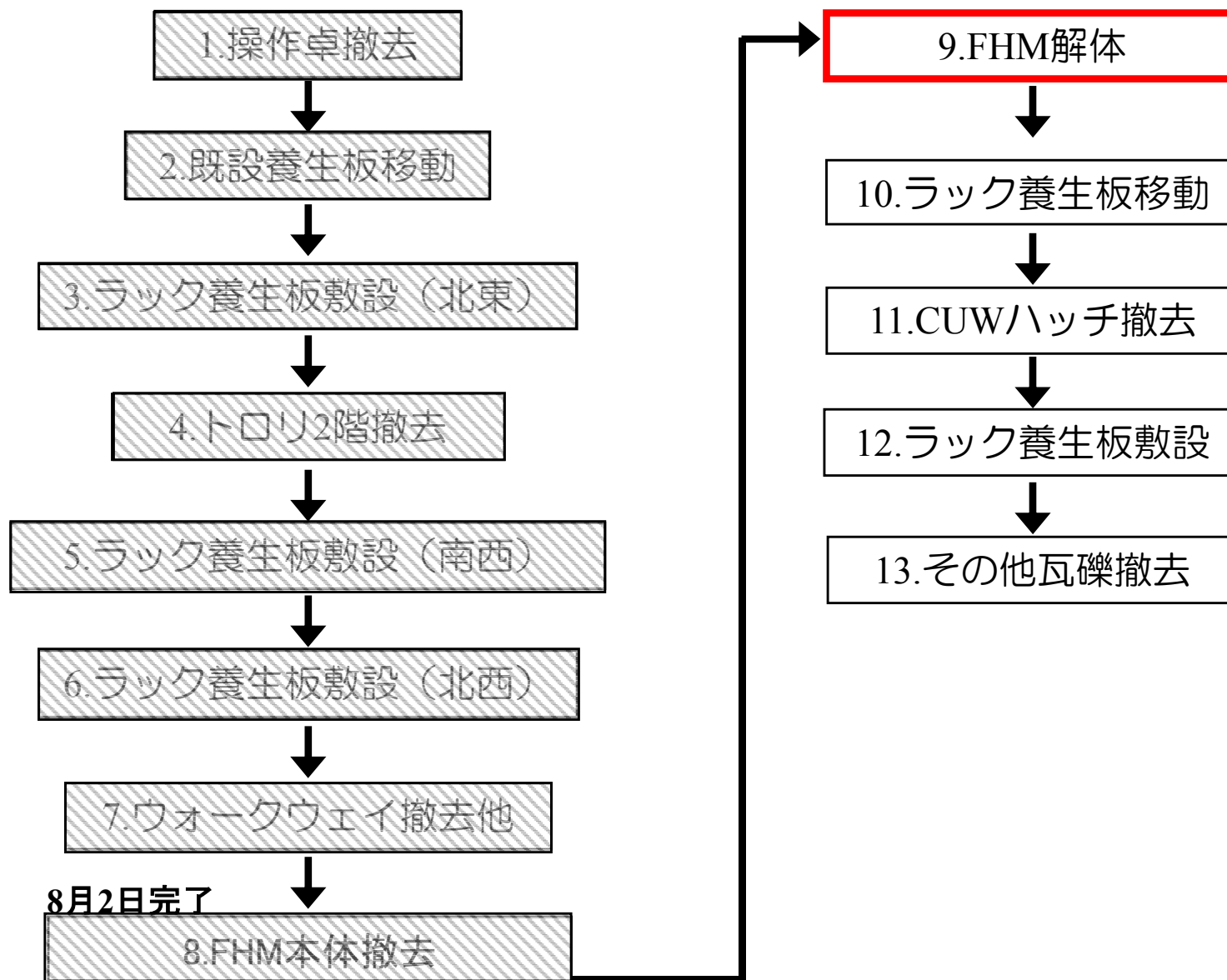
実績

- 止水材投入装置、ポンプ準備（7/27～7/29）
- FHM本体吊降し場所養生設置等（7/30～8/1）
- FHM本体撤去（8/2）
- 瓦礫撤去のためのSFP内調査（8/4）

今後の計画

- FHM解体（8/21～9月中旬予定）
- CUWハッチ、他瓦礫撤去（9月中旬～予定）
- 瓦礫撤去終了後、建屋カバー・燃料取出装置を設置し、2018年～燃料取出開始予定

ラック養生板設置および瓦礫撤去手順案(概略)

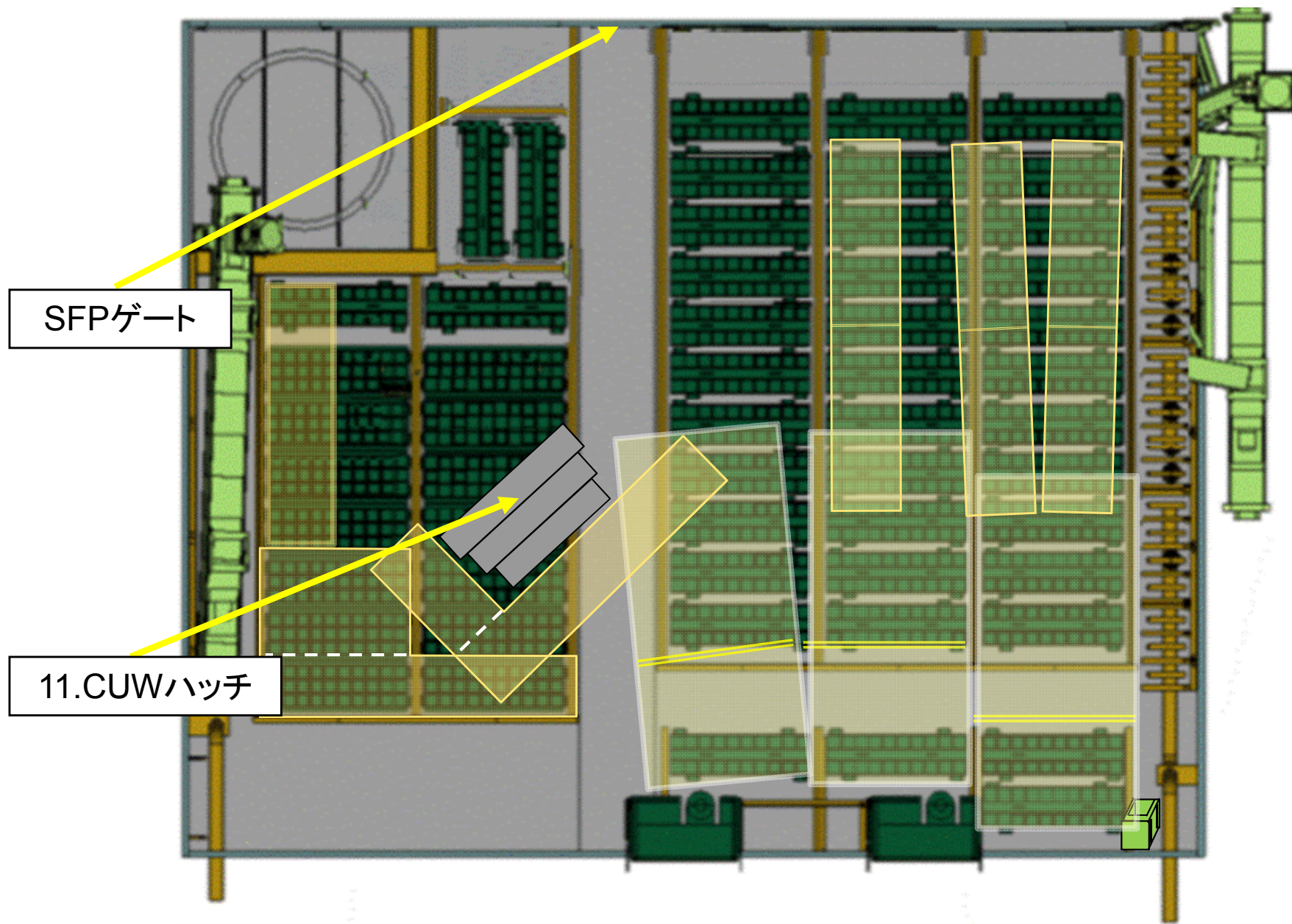


FHM撤去の様子

FHM本体 FHM東側吊具 FHM西側吊具



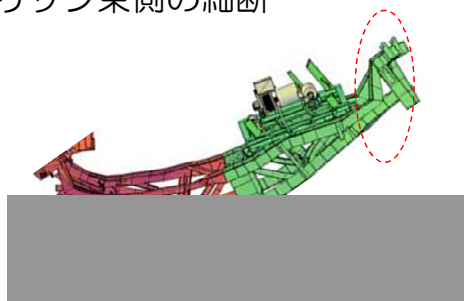
瓦礫および養生板配置状態（現状 2015.8.3時点）



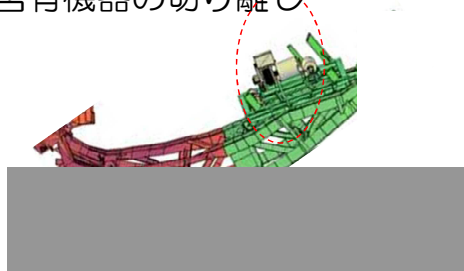
FHM本体撤去後の処理

- ◆ FHMは撤去後、南西エリアにて飛散防止剤を散布，運搬可能なサイズに細断。
- ◆ 細断瓦礫を高線量瓦礫置場（30mSv/h以上），低線量瓦礫置場（30mSv/h以下）に仮置き。
- ◆ 夜間実施している瓦礫運搬にて，高線量瓦礫については，固体廃棄物貯蔵庫，低線量瓦礫については，5，6号機北側にある一時保管エリアに仮置き，その後，覆土式一時保管施設にて保管。

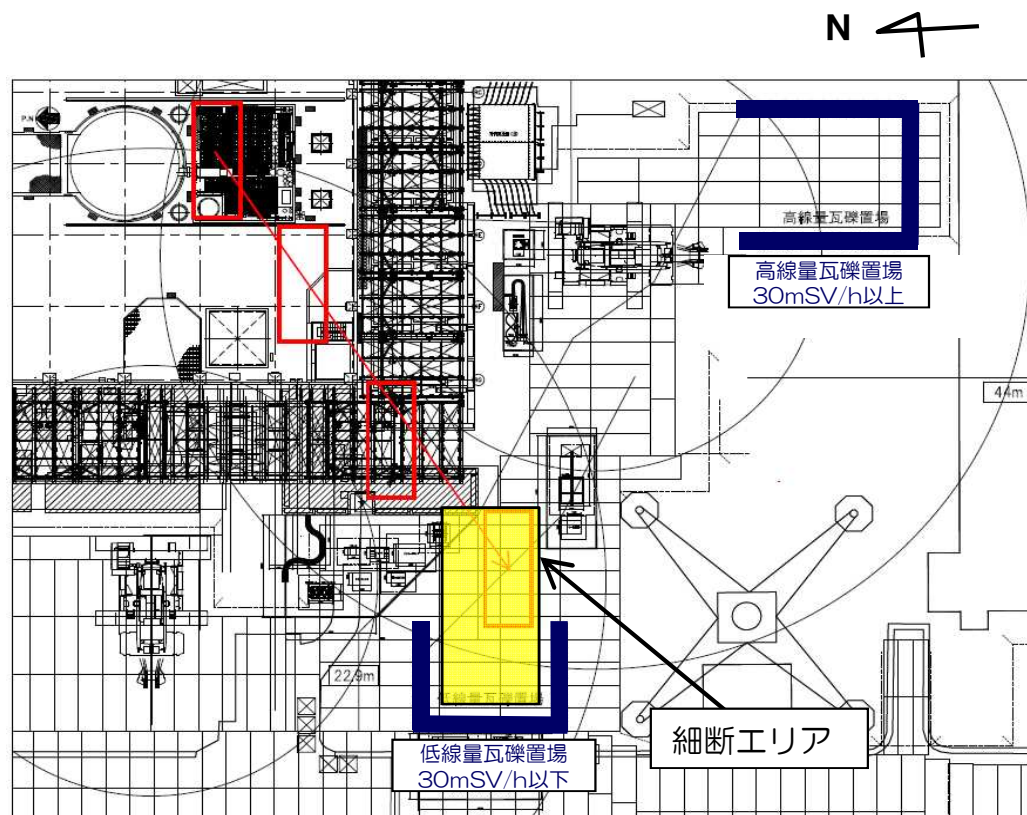
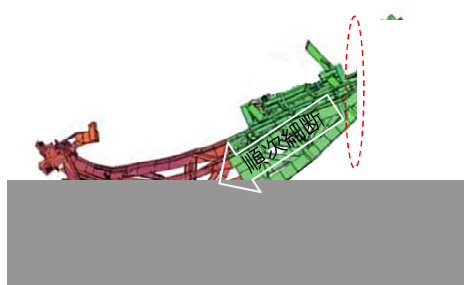
1) ブリッジ東側の細断



2) 油含有機器の切り離し



3) ブリッジ東側から順次細断



工程案

	2014年 (平成26年)		2015年 (平成27年)									
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
追加養生板	設計・製作		3.敷設	5.敷設・移動	7.敷設					10.移動	12.敷設	
既設養生板		2.移動										
瓦礫撤去作業	1.操作卓・張出しフレーム撤去			4.トオリ2階撤去	6.ウォークウェイ撤去、他	機材移動	6.ウォークウェイ撤去、他	8.FHM本体撤去		9.FHM解体	11.CUWハッチ撤去	13.その他瓦礫撤去
クローラクレーン1号機 年次点検												
クローラクレーン2号機 年次点検												
							点検時期を前倒しし、点検に合わせてカメラ取替を実施					
	2015年 (平成27年)		2016年 (平成28年)				2017年 (平成29年)				2018年 (平成30年)	
建屋カバー・燃料取出装置設置			[Progress bar from start of 2016 to end of 2017]									
燃料取出											[Progress bar from start of 2018 to end of 2018]	

FHM撤去後の使用済燃料状況確認

<概要>

3号機使用済燃料プールにおいて、2015年8月2日にFHM本体撤去が完了したことから、8月4日、使用済燃料プール内瓦礫状況、プールゲート状況を確認したところ、今回確認できた使用済燃料8体のうち、4体の燃料について燃料ハンドルが変形していることを確認した。

なお、監視パラメータ（プール水放射能濃度、オペフロ雰囲気線量、プール水位、モニタリングポスト）に有意な変動は認められていないことからFHM撤去作業による燃料変形ではないことを確認した。

<調査結果>

○瓦礫堆積状況

FHM直下は瓦礫が散逸しており、燃料のハンドル部が確認できたものの、他一様に瓦礫が堆積してた。

○プールゲート状況

ゲート支持金具がゲートフックに掛っていることが確認できた。

<今後の対応>

今後は燃料取出の検討の中で当該燃料の詳細な調査を行う予定である。

FHM撤去後の使用済燃料状況確認

